

3 年生 学級活動における保健指導 学習指導案

1 題材名「しっかり断ろう！ 薬物の誘惑」

2 題材設定の理由

薬物乱用における健康問題は、近年ますます低年齢化し、深刻な今日的問題となっている。中学生においても、薬物に関する知識不足から安易な気持ちで使用し、気付いた時は、習慣化し薬物から抜け出せなくなることもある。中学生が心も体も健全に成長するためには、薬物の健康に及ぼす害や恐ろしさを教え、身近に迫った薬物への誘惑に対処できる意志決定スキルを育てることが大切と考え、この題材を設定した。

3 指導計画 全2時間

(1) 第1次(1時間)「薬物乱用防止教室」 知識

講師：

(2) 第2次(1時間)「しっかり断ろう！ 薬物の誘惑」スキル学習 【本時】

指導者：学級担任、養護教諭

4 本時

(1) ねらい

薬物乱用による身体への影響について考え、誘われてもきっぱり断る意志決定ができる。
ロールプレイで薬物乱用の誘いを疑似体験することにより、自分に合った断り方や態度等の対処法を身につけることができる。

(2) 展開

過程	学習内容及び活動	指導支援の留意点	評価・資料
導入 (5分)	<p>薬物乱用防止教室を振り返り、本時の課題を知る。(T1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 薬物乱用による害について知識を深める。 薬物使用はゼツタイ許されないこと、所持しているだけで罰せられることを確認する。 今日の授業は誘われたときの断り方について学習することを伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> アンケートの結果をもとに前時に学習した内容を想起してもらう。 誘惑の手口が巧妙になり乱用薬物とは認識せずに使用してしまう危険性があることを理解させる。 	<p>意欲を持って学習しようとしているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 振り返りの模造紙
展開 (40分)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>課題1 薬物乱用を勧められた時、どんな断り方がありますか？(T2)</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> 設定された状況を読む。 断り方を考え、アイデアを短冊に書く。 短冊を3つのコミュニケーションタイプに分類して掲示する。 <ul style="list-style-type: none"> 受動的コミュニケーションのタイプ 攻撃的コミュニケーションのタイプ 自己主張的コミュニケーションのタイプ <p>誘われたときの適切な断り方を考える。 【よい断り方のポイント】</p>	<ul style="list-style-type: none"> 班でブレインストーミングし、できるだけ多くの断り方が出るようにする。(2分間) 掲示したものを紹介しながら正しく分類できているか確認をする。 自己主張的コミュニケ 	<p>積極的にグループワークができたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ワークシート 短冊 マジック よい断り方

	<p>「いらない」ということをはっきり言う。いらない理由や薬物乱用の害をつけて断る。毅然とした態度で接する。</p>	<p>ーションのタイプが望ましいことを理解させる。</p>	<p>のポイントの短冊</p>
	<p>課題2 あなたが「私」の立場ならどうしますか？ (T2)</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> 薬物を勧められたら、どんな行動をとれるか考える。 行動を選択し意志決定を行う。 決めせりふを考えワークシートに記入する。 	<ul style="list-style-type: none"> 薬物の使用を避けるために自分がとり得る最も良い方法について決定することを確認する。 机間巡視を行い記入状況をj確認する。 	<p>意志決定ができたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ワークシート
	<p>課題3 自分たちで実際にロールプレイをしてみよう。(T2)</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> 自分の書いたせりふを使って、ロールプレイによる演技を体験してみる。 勧め役、勧められる役、観察役を班の人全員がすべての役を経験する。 観察役は勧められる役の人の対処の仕方について評価をする。 <p>観察した結果を班内で発表し合う。(T1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 好ましくない意志決定があった人には、班内で改善すべき点をアドバイスする。 班の人の発表を参考に、いろいろな断り方を学ぶ。 <p>実践の発表をする。(T1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 代表者の発表を見る。 演技者の感想(難しかった点・工夫した点)を聞く。 見ていた生徒に感想を聞く。 勧め役に意志が十分伝わったか聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> ロールプレイでは班ごとに勧め役・勧められる役・観察役を全員が行うように説明する。 役になりきるように指示する。 工夫されていた点や改善すべき点をを評価する。 机間巡視を行い、記入状況をj確認する。 <ul style="list-style-type: none"> 2, 3人の代表者を選出する。 勧め役は教師が行う。司会、演技後の役割解きは(T1)が行う。 	<p>積極的にロールプレイができたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ロールプレイ観察シート 名札 <ul style="list-style-type: none"> 薬物サンプル 名札
<p>まとめ (5分)</p>	<p>今日の学習で気づいたことや自分の考えを書く。(T1)</p> <ul style="list-style-type: none"> 評価表を記入する。 感想を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートを配布し記入させる。 	<p>断るときの対処法が分かったか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 振り返りワークシート

(3) 評価

薬物乱用による身体への影響について考え、誘われてもきっぱりと断ることができたか。ロールプレイで薬物乱用の誘いを疑似体験することにより、自分に合った断り方や態度等の対処法が分かったか。